



KONICA MINOLTA

News Release

医療ITソリューション提供力を強化 パナソニック メディカルソリューションズ(株)を傘下に ～中小病院およびクリニック市場のトッププレイヤーへ～

2017年5月8日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長 兼 CEO：山名 昌衛、以下コニカミノルタ）は、パナソニック ヘルスケア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小谷 秀仁、以下 パナソニック ヘルスケア）と、同社の子会社でPACS (Picture Archiving and Communication System：医用画像保管・管理システム)メーカーであるパナソニック メディカルソリューションズ株式会社（本社：大阪府門真市、以下 PHCMS）の株式取得に関する株式譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせします。

【狙い】

PHCMSは、パナソニック ヘルスケアの100%子会社で、CT、MRI、X線画像などの医療用画像データを、保管、管理するシステムであるPACSを中核とした、病院およびクリニック向けソリューション事業を国内で展開しています。

今回の買収を通じて、コニカミノルタは、医療IT事業成長に向け、以下の効果発揮を狙います。

- ・ PHCMSの販売チャネルおよび顧客ベースの獲得によりコニカミノルタグループの顧客基盤を拡大、中小病院およびクリニック市場でのトッププレイヤーとして、国内PACS市場でのシェアと売上のさらなる拡大を目指します。
- ・ PHCMSの人財および画像処理技術の獲得により、医療IT事業の展開力強化、開発力強化、商品力強化を図ります。

【背景】

コニカミノルタは、DR*、超音波診断装置、医療ITを3本柱として、病院・クリニック向け医療用画像情報を中心にヘルスケア事業を展開し、医療のデジタル化・ネットワーク化への支援を行っています。医療IT分野では、2015年に米国のヘルスケアイメージングソリューションプロバイダー Viztek社を買収し、次世代医療ITソリューションのグローバル展開を進めております。

コニカミノルタは、今回の買収により、次世代医療ITソリューションの国内展開拡大を加速し、国内医療IT市場でのプレゼンスを高めていくとともに、病院・クリニック市場における一層の診療の質向上と効率化を目的として、画像診断機器とITを組み合わせたソリューションを展開してまいります。

【買収会社の概要】

社名	パナソニック メディカルソリューションズ株式会社
設立	2000年4月
所在地	[大阪] 大阪府門真市元町22番6号 [東京] 東京都港区浜松町 1-17-14 浜松町ビル6階
事業内容	PACS（医用画像保管・管理システム）、遠隔読影システム、患者画像・情報管理システム、トータル医療システムソリューションなどの開発、販売

URL : <http://www.panasonic-healthcare.com/jp/phcms>

【 買収のスキーム 】

コニカミノルタはPHCMSの全株式を取得することとし、本件に関する株式譲渡契約を4月20日に締結しました。

今後もお客さまへの約束「Giving Shape to Ideas」のもと、コニカミノルタは、グローバルに医療分野での多様なニーズにお応えする、診療価値を高めるようなソリューションの提供を加速してまいります。

* Digital Radiography: 照射されたX線をセンサーパネルで受光し、ダイレクトにデジタル画像を得る撮影方式の総称。

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報グループ TEL : 03-6250-2100